

在宅福祉サービス

問い合わせ先

播磨町役場 保険課 地域包括ケア係 TEL.079-435-0313
播磨町地域包括支援センター TEL.079-435-1841

緊急通報システム(あんしんボタン)

ひとり暮らしの高齢者などが急病や事故などの万一のときに、近隣の方の協力により速やかに援助が受けられるように「あんしんボタン」を貸与します。固定型(無線ペンダント付き)か携帯型(固定電話回線不要)のうちどちらか一つを貸与し、高齢者の日常生活の安全の確保と不安解消を図ります。

※2人の近隣協力者が必要です。

※お住まいの地区の民生委員の証明が必要です。

対象となる方 町内に住所を有し、在宅において生活し日常生活を営む上で常時注意が必要な状態にある方で次の条件に該当する方。①75歳以上のひとり暮らしの高齢者、②75歳以上のみの高齢者世帯、③65歳以上のひとり暮らしの重度身体障がい者

利用料金 無料(装置の設置費用と利用料は町が負担します)

訪問理美容サービス事業

家庭でねたきりの状態にあり、外出が困難な高齢者や重度心身障がい者の方に理美容師が家庭を訪問し、理美容サービスを行う際の出張費を助成します。

対象となる方 町内に住所を有し、外出が困難な高齢者または重度心身障がい者(身障手帳1、2級または療育手帳A判定)で、次のいずれかに該当する方
・概ね65歳以上のひとり暮らしの方、概ね65歳以上の方のみの世帯
・重度心身障がい者のひとり暮らしの方、重度心身障がい者のみの世帯 など

利用料金 次のサービスに応じそれぞれ自己負担が必要です。
●カット2,000円(ただし、丸刈りは1,000円)
●顔そり500円～
●シャンプー 1,000円

訪問の条件 訪問時に家族等による付き添いが必要です。

利用回数 年間に4回利用できます。



家族介護用品給付事業

家庭で高齢者を介護している家族に対して、介護用品(紙おむつや尿取りパッドなど)を給付し、介護している家族の経済的負担の軽減を図ります。

対象となる方 常時おむつを必要とし、要介護4または5で、町民税非課税世帯に属する高齢者を在宅で介護している家族

支給額 限度額の範囲内で組み合わせた介護用品を毎月1回、町が委託した事業者が各家庭に配達します。

ごみの個別収集

ひとり暮らしの高齢者などでごみの排出が困難な方で、一定の要件に該当する場合は、直接自宅まで出向き、収集を行います。

対象となる方 次のすべての要件を満たす方 ※民生委員児童委員の意見が必要です。
①ひとり暮らしの方
②介護保険制度の「認定」を受けていること、またはそれに準じた状態にある方
③近隣に、ごみの排出に協力を得られる方がいないこと
④介護保険サービスや障害福祉サービスによる支援を受けることが困難な方

救急医療情報キットの配布

高齢者が安心して暮らせるよう緊急医療情報キットを、希望者に無料で配布しています。

対象となる方 町内に住所を有する方
内容 かかりつけ医や持病などの医療情報や薬剤情報などを記入した用紙を専用の容器に入れ、自宅の「玄関」または「冷蔵庫」に保管しておくことで、万一の救急時に救急隊員などが、その情報を活用し迅速な救命活動を行えるよう備えるものです。

家族介護慰労金

家庭でねたきりや認知症の状態にある要介護高齢者などを介護している方に対して介護慰労金を支給します。

対象となる方 ①介護保険法に規定する要介護認定において過去1年間、要介護3～5に認定されている。
②過去1年間の介護保険サービス(福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く)の利用日数が10日以内である
③町民税非課税世帯に属する高齢者を過去1年間在宅で介護している家族
右記①②③を全て満たす方
支給額 高齢者一人につき年額100,000円を一括して支給します。

住宅改造費の助成

高齢者および心身障がい者が住み慣れた住宅で安心して健やかな生活を送ることができるように高齢者などに対応した既存住宅の改造に要する費用を助成します。(1世帯1回限り)

※工事完了後の申請に対しては助成できませんので、必ず事前にご相談ください。

※昭和56年5月31日以前に着工された住宅の場合は耐震診断の実施が必要です。

対象 介護保険制度の要介護・要支援認定を受けた方又は身体障害者手帳、療育手帳の交付を受けた方がいる世帯(所得による制限があります)

助成内容	助成対象	対象となる高齢者などが自宅で日常生活を送るために必要と認められる住宅の改造(住まいの改良相談員の承認が必要)
	助成対象限度額	100万円(80万円+介護保険給付20万円)
	助成額	助成対象額の3分の1から全額(生計中心者の町民税や所得税の賦課状況により異なります)

※介護保険制度の住宅改修の給付を初めて受ける場合、超えた額をこの制度により助成します。(P17参照)

※過去に住宅改造助成事業を受けた世帯は対象外です。

※著しく要介護状態が重くなった場合等、再度助成が認められる場合がありますのでご相談ください。

高齢者のための福祉サービス

高齢者等タクシー料金助成券

高齢者等の経済的負担の軽減を図り、社会参加の促進、福祉の増進を図ることを目的に1枚700円のタクシー料金助成券を交付します。

対象となる方 ①対象となる年度の4月1日時点で、播磨町に住民票のある75歳以上の方
②申請日時点で要介護・要支援認定を受けている方

支給額 年度ごとに12枚（8,400円）を上限として、申請した月から3月までの月数分の助成券を交付します。

問い合わせ・申込み 保険課地域包括ケア係（TEL.079-435-0313）

高齢者運転免許証自主返納奨励金

運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書の交付を受けた65歳以上の方に、ICOCAカード5,000円分（カード発行預り金500円を含む）の交付を行っています。

対象となる方 下記①②③を全て満たす方
①65歳以上で運転免許証の自主返納をされた方
②運転経歴証明書の交付を受けて1年以内の方
③播磨町に住民登録されている方
④これまでに播磨町その他の自治体から同様の趣旨の補助等を受けていない方

問い合わせ・申込み 播磨町危機管理課（TEL.079-435-0991）

ショートステイ(短期入所事業)

介護保険の認定を受けていない方（日常生活を自立している方は除く）、または介護保険制度の短期入所生活介護の日数では自宅で介護を続けることが困難と認められる方で、家族の方が一時的に高齢者の介護ができなくなったとき、およびひとり暮らしで一時的に家庭での生活ができないときに、特別養護老人ホームなどで支援します。

入所の要件 病気、出産、冠婚葬祭、事故、災害、転勤、看護、学校などの公的行事への参加および休養、旅行などのための理由

入所の期間 原則として7日以内

利用料金 介護保険制度の介護報酬の3割程度
※いったん全額を自己負担して頂き、後で7割を補助します。

生活管理短期宿泊事業

要介護状態への進行を防ぐため、老人ホームなどへの短期間の宿泊により日常生活に対する支援を行います。

対象となる方 町内に居住する概ね60歳以上のひとり暮らし高齢者などで、介護保険制度で非該当にあたり、日常生活に支援の必要な方

入所の期間 原則として7日以内

入所の施設 養護老人ホームまたは、特別養護老人ホーム

いきがづくり

補聴器購入助成

加齢により聴力機能が低下した高齢者に対し、補聴器の購入費用の一部（3万円を上限）を助成することで、社会参加や地域交流を促進し、認知症やフレイルを予防します。（1人1回限り）
※申請前に購入されたものは対象外になります。

対象となる方 下記①②③を全て満たす方
①播磨町に住民票のある65歳以上の方
②聴覚障がいによる身体障害者手帳の交付を受けていない方
③耳鼻咽喉科の医師の診断を受け、補聴器の必要性を認める証明（医師意見書）を受けた方

問い合わせ・申込み 保険課地域包括ケア係（TEL.079-435-0313）

老人(シニア)クラブ

地域の高齢者が自主的に集まり、その知識と経験を生かし、ボランティア活動や生きがいを高めたり、健康づくりのための各種社会活動を総合的に実施する会員組織です。町は活動の助成や指導を行っています。

対象となる方 概ね60歳以上の方

申込み 地域の老人（シニア）クラブまたはシニアクラブ連合会（TEL.079-435-5138）へお問い合わせください。



高齢者講座（ことぶき大学）

自ら意欲的に学習する場として、各種教養講座を開催しています。

対象となる方 概ね60歳以上の方

問い合わせ・申込み 播磨町中央公民館（TEL.079-437-6980）

高齢者のための福祉サービス

シルバー人材センター

臨時的、短期的な仕事を通して、生きがいと追加的収入を希望する高齢者に就業の機会を提供し、高齢者の社会参加と生きがいづくりを促進します。

対象となる方 60歳以上で健康で働く意欲のある方は、どなたでも会員になれます。

問い合わせ・申込み 加古郡広域シルバー人材センター (TEL.079-437-7386)

認知症支援

問い合わせ先

播磨町役場 保険課 地域包括ケア係
TEL.079-435-0313

認知症ガイドブック(認知症ケアパス)

認知症かもしれないと不安に思っている方や、認知症と診断された方、その家族の方などが、どこに相談できるのか、その進行状況にあわせていつ・どこで・どのような医療・介護・福祉サービスを利用できるのかをまとめた、播磨町認知症ガイドブック(認知症ケアパス)を保険課の窓口等で配布しています。

対象となる方 どなたでもお渡しできますので、窓口でお声がけください

もの忘れ健診

対象となる方 65歳以上で希望される方

受診場所 巡回がん検診の各会場・播磨町中央公民館 (申し込み不要)

健診方法 巡回がん検診・播磨町中央公民館健診当日に希望者に対して、チェックシートによる脳の健康チェックを行います。

利用料金 無料 **問い合わせ** 播磨町地域包括支援センターへ (TEL.079-435-1841)

あんしんキーホルダー

認知症等によりひとりで外出することに不安がある方の、外出時の安心・安全を確保することを目的に「あんしんキーホルダー」を交付します。

緊急時には、キーホルダーに記載している登録番号により、迅速にご家族の方へ連絡を行うことができます。(事前登録の際、緊急連絡先をご登録いただきます)※検索をするものではありません。

対象となる方 町内に居住し、次のいずれかに該当する方

- 認知症の症状がある方
- ひとりで外出することに不安のある65歳以上の高齢者
- 今までにひとりで自宅に帰れなかった経験のある方
- 障がいによりひとりで外出することに不安のある方



高齢者等見守り・SOSネットワーク

播磨町では、認知症等の病気により、行方不明になる可能性のある方などを、関係機関やネットワーク協力事業所と連携し、日頃からの見守りや、行方不明になった場合に速やかに発見活動を開始する「高齢者等の見守り・SOSネットワーク事業」を実施し、事前登録を受け付けています。

対象となる方 認知症等の病気により行方不明になる可能性のある方、今までにひとりで自宅に帰れなかった経験のある方

成年後見制度利用支援事業

成年後見制度の利用が必要と判断されているが、申立てを行う方がいないなど、一定の条件を満たす方に対して、申立て費用や後見人等への報酬助成を行います。

成年後見制度(法定後見制度)とは

認知症などで判断能力が不十分なため、財産管理や契約などの法律行為を行うことが難しい場合に、家庭裁判所が成年後見人(保佐人・補助人)を選任し、本人を保護・支援する民法上定められた制度です。本人の判断能力の程度に応じて、「後見」「保佐」「補助」の3つの類型に分けられます。

利用にあたっては、本人・配偶者・四親等内の親族などが管轄の家庭裁判所へ申立てを行う必要があります。



成年後見制度についての相談

成年後見制度の説明や成年後見制度に関する相談や利用支援など

問い合わせ 播磨町成年後見センター (TEL.079-435-8801)



その他のサービス

問い合わせ先 播磨町社会福祉協議会
TEL.079-435-1712

移送サービス

常時車いすを使用する概ね65歳以上の高齢者および身体障がい者（児）であって、心身の状態により他の交通機関の利用が困難であり、病院や福祉施設に行く際、家庭等で移送手段の確保が困難である方の移送を行います。（道路運送法第78条による事業です。）

利用料金 片道の距離2kmまでが300円、それ以降1kmごとに100円が加算されます。（2024年4月時点）

日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

認知症、知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方々に対して、福祉サービスの利用に伴う情報提供等の援助を行います。

利用方法 利用希望者と支援計画に基づいた契約を交わし、援助を開始します。

援助内容 ●福祉サービスの利用援助 ●通帳・印鑑預かりサービス
●日常的金銭管理サービス（公共料金等の支払いや金融機関での入出金等。）

利用料金 サービス提供1時間あたり1,000円（基本料）・30分ごとに500円が加算されます。
※契約に至るまでの問い合わせや相談は無料です。

見守り給食サービス

地域のボランティアや民生委員の方々の協力を得て、75歳以上の一人暮らしで週3回以上の介護保険サービス等を受けていない方、または夫婦の年齢が合わせて160歳以上の高齢者夫婦世帯に夕食をお届けし、見守り活動を行います。



実施日 毎週木曜日（祝日・年末年始と8月は除く。）

利用料金 自己負担は、1食あたり300円です。

福祉機器の貸出

一時的な利用を希望する方に、車いすやポータブルトイレを貸出します。



対象となる方 町内在住で車いす、ポータブルトイレが日常生活において必要な方。
原則、他の制度等で利用できる方は除く。

利用料金 無料 **利用期間** 原則2週間（必要な場合は申出により最長1か月まで。）

ふれあい・いきいきサロン

高齢者等が生きがいをもって過ごすことができるよう、地域住民同士のふれあい、仲間づくりを行う「ふれあい・いきいきサロン」を開催する自治会を支援しています。

利用対象者 自治会内に住む高齢者等

開設場所 自治会の公民館など
※開設されているサロンの詳細は、社会福祉協議会までお問い合わせください。

くらしサポート事業

住民同士で助け合い、住民間のつながりをつくることを目的とした住民参加型の福祉サービスです。「病院に行きたいけど1人だと不安。」「家具を移動させたいけど1人ではできない。」「庭を掃除したいけど、足腰が痛くてできない。」等、ちょっとした援助を必要としている方に、援助ができる方を紹介し、お手伝いをさせていただく事業です。

利用を希望する場合は、事前の会員登録が必要となります。

利用料金 1時間まで800円 以後15分ごとに200円加算

シルバー人材センター（シルバーで応援し隊）

介護保険サービスでできない部屋の片づけ・清掃、電球・蛍光灯の球の交換、花や植木の水やり、エアコンフィルターの掃除など、ちょっとしたお困りごとについて、シルバー会員がお手伝いします。ただし1時間以内の軽易な仕事のみです。

対象者 町内に在住される70歳以上の高齢者のみの世帯及び障がい者等の世帯

利用料金 1人作業で1回500円

利用限度回数 1世帯年4回まで（2人で作業した場合は2回まで。）

問い合わせ先 加古郡広域シルバー人材センター TEL.079-437-7386

身近な相談窓口一覧

	窓 口	電話番号	内 容
高齢者に関する介護 や福祉の総合相談	播磨町 地域包括支援センター	079-435-1841	社会福祉士・保健師・主任ケアマネジャー による高齢者の方の相談全般（介護・認 知症・成年後見・虐待通報など）
高齢者虐待の 相談・通報	播磨町 地域包括支援センター	079-435-1841	（月～土 8：45～17：20）
	役場保険課地域包括ケア係	079-435-0313	夜間や閉庁日の通報は079-435-0355
※緊急時（生命に危険のある場合）は、警察に110番通報してください。			
認知症・高齢者 専門相談	認知症疾患医療センター （加古川中央市民病院）	079-451-8650	月～金（祝日除く）9：00～17：00
	ひょうご若年性認知症 支援センター	078-242-0601 9：00～12：00 13：00～16：00	65歳未満で認知症を発症した方への相談 支援 月～金（祝日除く）
加古川地区 SOSネットワーク	加古川警察署 生活安全課	079-427-0110	高齢者が徘徊などで行方不明になった場 合の届出
消費生活・ 多重債務相談	役場産業環境課 （播磨町消費生活センター）	079-435-1999	月～金（祝日除く）9：00～16：00
福祉の総合相談窓口	播磨町福祉会館	079-430-6000	火～土（祝日除く）9：00～16：00
成年後見制度の相談	播磨町成年後見センター	079-435-8801	月～金（祝日除く）9：00～17：00